

# 美しい森林づくり

## 森と湖に親しむ旬間「長内川川まつり」

川から感じる森の大切さ

三陸北部森林管理署 久慈支署

当支署管内の久慈市を流れる二級河川「長内川」。国有林を源流に持ち、中流の滝ダムを経て久慈市街地を流れます。

市民に身近に親しまれている長内川の河川敷で毎年開催されている「長内川 川まつり」は、国土交通省及び林野庁で昭和62年度から定めている「森と湖に親しむ旬間」の行事の一環として開催されており、今年で第20回となりました。平成28年8月7日、日曜日のまつり当日は青空の広がるイベント日和となりました。

長内川川の会を主軸に、岩手県林務部、滝ダム管理事務所、地域住民からなる協議会等が参加し、魅力的なイベント・展示が多数行われています。当支署からも毎年参加しており、今年度は、「山の日のPRを兼ね、丸太切り体験や押し葉のしおり作り、今年から新たに加わったジェットシューター体験、山火事防止アニメーション「リスのまとい」視聴コーナーなど、盛りだくさんでした。

ここで、当支署のメニューを紹介いたします。

### ①丸太切り体験

直径15センチほどの丸太を鋸で切るだけ。とはいっても、鋸を扱ったことが少なくなった昨今では、大人も小人も苦戦します。切りの終わった時の達成感！の笑顔が爽やかです。



丸太切り体験

### ②押し葉のしおり

身近な樹木の葉を押し葉にしたものを思い思いに台紙に貼り付け、ラミネートします。好きな動物やキャラクターを形づくったり、色彩豊かなデザインにしたりと個性が感じられます。



押し葉のしおり

### ③ジェットシューター体験

山火事消火用のジェットシューターはほとんどの人にはなじみのないものです。子供たちにはこれを使用した消火活動はイメージしづらいようでしたが、大きな水鉄砲として大人気でした。



大きな水鉄砲



### ④「リスのまとい」視聴コーナー

昭和49年林野庁の企画で制作された山火事防止アニメーションの「リスのまとい」をご存知ですか？林野庁ホームページからでも見ることが出来ます。



リスのまとい上映会

支署職員スタッフからの話を聞きながら、水、丸太や、木の葉に触れて楽しむことで、川の上流にある広大な森林からもたらされる山の恵み、森の恵みを感じてもらえたら、との思いで汗を流した一日でした。引き続き、森林の大切さ、国有林の果たしている役割のPRに努めていきたいと考えています。